

松本歯科大学口腔顎顔面外科学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしい」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	疫学調査「口腔がん登録」
研究責任者	口腔顎顔面外科学講座 芳澤 享子
研究期間	2023年4月1日～2028年3月31日
研究の目的・概要	<p>①口腔がん登録によりデータを収集して、症例数、治療内容、生存率等の基礎データを計測し、日本における口腔がん医療の評価・発展に役立てる。</p> <p>②将来の口腔がん研究のための基礎的資料とするため。</p> <p>③全世界的口腔がん情報との比較を可能とするため。</p>
利用又は他機関に提供する情報	<p>2018年4月1日以降に松本歯科大学病院を受診し、口腔がんと診断された方の以下の情報を利用します。</p> <p><b>【観察項目】</b></p> <p>患者基本情報：性別、診断時年齢、来院経緯、重複がんの有無および内容。          リスク因子（生活習慣）：喫煙、飲酒、アルコールに対する反応性、慢性的な物理的刺激の有無。</p> <p>がんに関する情報：診断日（*臨床または組織学的に悪性腫瘍と診断した日であり、組織学的診断が確定した日とは限らない。多くは初診日、もしくは画像診断・組織学的診断日。）初発/多発、発生部位、側性、病理組織診断名、進展度（TNM分類）・病期、治療の有無、治療態度、治療内容（原発巣、頸部、遠隔転移に関して）、原発巣の再発の有無およびその内容、pN分類。</p> <p>*同時多発癌のT分類は、最も進行度が高い腫瘍のものを記載する。</p> <p>予後調査：経過観察結果（腫瘍の有無、生存の有無、重複がんの有無）を年に1回確認、登録する。原発巣の再発の有無および確定日（初回再発のみ）、頸部再発の有無および確定日、頸部後発転移の有無および確定日、遠隔転移の部位および確定日、重複癌の有無（部位）および確定日、最終観察日または死亡日とその時の病態（腫瘍の有無、生存の有無、死因）。</p>
試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供する場合はその方法を含む）	<p>得られた情報は口腔がん医療の評価・発展を目的としています。</p> <p>本研究に係る情報は匿名化して取り扱い、登録は公益社団法人日本口腔外科学会のホームページ (<a href="https://www.jsoms.or.jp">https://www.jsoms.or.jp</a>) より Web 経由で行います。登録には専用のログイン ID とパスワードが必要です。登録された情報は公益社団法人日本口腔外科学会の施設における施錠可能な書庫に暗号化された電子データおよび書類にて研究終了後 5 年間保管されます。</p> <p>研究の進捗状況を 1 年に 1 回本学会倫理審査委員会に報告する。研究を終了したときは、各医療機関の長にその旨及び結果の概要を文書により報告する。</p>
試料・情報を利用する者の範囲	<p>研究責任者 松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・教授 芳澤 享子</p> <p>研究担当者 松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・教授 栗原 祐史</p>

	<p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・助教 佐藤 工</p> <p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・助教 富士 安奈</p> <p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・助教 近藤 皓彦</p> <p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・助手 金 唯眞</p> <p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・助手 渡邊 遊理</p> <p>松本歯科大学 口腔顎顔面外科学・非常勤講師 北谷 恵里</p> <p>松本歯科大学病院 口腔外科・診療助手 小口 直人</p>
問合わせ先	<p>松本歯科大学口腔顎顔面外科学講座 芳澤 享子</p> <p>電話 : 0263-51-2075</p>